# IV. 機構·職員·予算·記録

#### 1. 機 構

#### A. 機構の概要

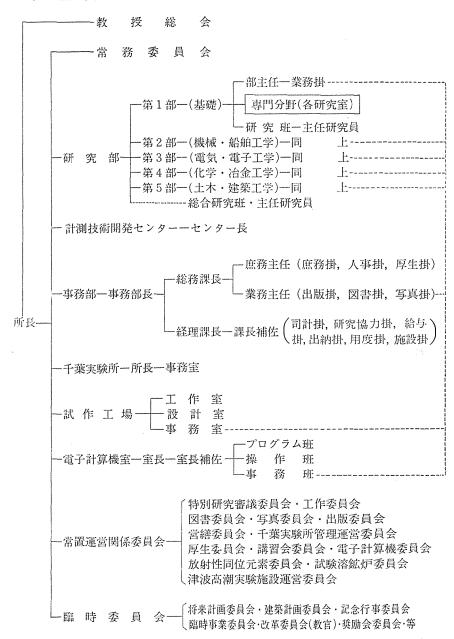
生産技術研究所は日常の業務遂行の面から、研究部と事務部に大別される.

研究部は、運営の便宜上、5部門に分かれ、部ごとに互選による2名の常務委員がいて部の日常の業務処理に当たる。常務委員のうち1名は、部主任として部を代表する。常務委員は、常務委員会を組織し、所長の諮問機関として毎月2回、必要によりそれ以上会議を開催している。研究部は研究室から成り立っており、また、その部の専門を適当に分類した専門分野表は1ページ「活動の概要」の項に掲げたとおりである。

本所の重要事項は教授総会で決議する. 教授総会は教授・助教授によって組織され、毎月1回定期に開催している. ほかに教官同志の知識向上をはかる輪講会が毎月1回行なわれる.

そのほかに所員がそれぞれの専門的立場から組織する各種委員会,運営関係を担当する 諸委員会がある。これらは各部から選出する教授・助教授または講師が委員となって構成 されるもので、委員長は教授総会で選出されるものと所長委嘱によるものとがある。その 種類は次ページB. 機構図にあるとおりで、内容は巻末の委員会諸規定を参照されたい。

#### B. 機 構 図



## 2. 職 員

# A. 現 員 表 (49. 4. 1 現在)

#### a. 職種別職員数

区分	教 授	助教授	講師	ī	助手	技官	事務官	技能員	用務員	合 計
mis 드 사다	43	43	7		84	162	101	9	13	462
職員数	*7			Ì						*7

<sup>\*</sup> 印併任

### b. 諸系統別職員数

区分		{	开	究	系	紡	3		事務	系統	技術	系統		技能	労務	系統		70	の他	合
職	教	助	講	研	研	助	技		事		技		技	事	技	用		日		
種		教		究担	究			計	務	計		計		務	能	務	計	雇	計	<b>≅.I.</b>
別	授	授	師	当	員	手	官		官		官		官	官	員	員		者		計
職員数	43	43	7	8	51	84	18	254	94	94	115	115	29	7	9	13	58	9	9	
数	*7							*7												*7

<sup>\*</sup> 印併任

## B. 職 員 名 簿

### 研 究 部

(教授・助教授 (併任を含む)・講師・研究担当・研究員・助手まで)

第 1 部

官職	氏	名		学 位	官職	E	Ē	â	7	学	位
教 授	大力	井 光四良	s   I	博	助教授	田	村	重四	即	エ	博
"	鳥	词 安 与	:   理	博	"	本	間	禎	_		"
"	ЩE	日 嘉 阳	I	博	"	中	桐		滋		"
"	北ノ	川 英 尹	:	"	"	小	倉	磐	夫	理	博
"	小海	顏 輝 2		"	"	岡	田	恒	男	エ	博
"	成	額 文 🛭	1 理	博	"	鈴	木	敬	愛	理	博
"	辻	3	ŧ	"	"	菊	田	惺	志		"
併任教授	森	大吉朗	3   I	博	講師	横	内	康	人	エ	博
"	富力	永 五 良	3   理	博	"	渡	辺	勝	彦		"
助教授	根月	岸 勝 な		"	研究員	斎	藤	弘	義		"

研究員	鈴木	武 臣	工博	助 手	森 地	重 暉	工修
助 手	鈴木	寬 文		"	松本	年 男	
"	藤森	聰 雄		"	芳 野	俊 彦	工博
"	山 沢	富雄		"	久保田	敏 弘	工修
"	輪竹	千三郎		"	高木	堅志郎	"
"	加藤	勝行		"	関	松太郎	
"	小 倉	公 達		"	小 林	正 典	工修
"	片 岡	邦 郎					

#### 第 2 部

						į	第	2	部								
教 授	鈴	木		弘	工		博	研	究	員	杉	本	隆	尚	エ		博
"	平	尾		収		"			"		平	Щ	直	道		"	
"	亘	理		厚		"			"		五.	味		努		"	
"	水	町	長	生		"			"		木	村	浩	哉		"	
//	松	永	Æ	久		"			"		松	岡		信			
"	大	島	康》	欠郎		"			"		梅	谷	陽		エ		博
"	石	原	智	男		"			"		Щ			惇		"	
"	高	橋	幸	伯		"			"		前	田	照	行		"	
"	柴	田		碧		"			"		黒	田	道	雄		"	
"	Л	井	忠	彦		"			"		小	林	節	夫		"	
併任教授	田	宮		真		"			"		合	田	周	亚		"	
"	植	村	恒	義		"			"		荒	木	献	次		"	
助教授	佐	藤	壽	芳		"			"		小		泰	平			
"	棚	沢		郎		"			"		徐		錫	洪	エ		博
"	大	野	進		ļ	"			"		岩	元	貞	雄		"	
"	木	内		学		"			"		原		文	雄		"	
"	前	田	久	明		"			"		JIJ	畑	Œ	大		"	
"	中	Ш	威	雄		″			"		塩	冶	震ス	大郎		"	
"	小	林	敏	雄		"			"		小	嶋	英	_		"	
"	吉	識	晴	夫		"			"		森		政	弘		"	
"	増	沢	隆	久		"		助		手	小	林	清百	方郎			
"	藤	田	隆	史		"			"		萩生	E田	善	明			
講 師	鈴	木	浩	平					"		立	石	泰				
研究担当	安	藤	良	夫	エ		博		"		重	田	達	也			
"	伯	野	元	彦		"			"		小	畑	和	彦			
"	染	谷	常	雄		″			"		岡	本		智			
研究員	菊	池	英			"			"		遠	藤	敏	彦			
"	井	田	富	夫		"			"		永	田	真				
"	矢	吹		豊					"		西	山	Œ				

助 手 " " " " " " " " " " " " " " " " " "	高古江藤阿橋谷口谷高	伸国純義松見。	工 修工 博	助 手 " " " " " " " " " " " " " " " " " "	小天福佐小林野岡賀池	幹 富 新 徹 典 夫 男郎 雄 夫	工 修 " 博
			第	3 部			
教 授 " " " " " " " " " " " " " " " " " " "	新渡尾安浜河山野安高藤辺上達崎村口村田羽	守芳襄 達楠 民 靖 勝夫 夫 二 雄 雄 也 彦	工理工 """""""""""""""""""""""""""""""""""	研究""""""""""""""""""""""""""""""""""""	吉川山野伊藤福岡山横田橋本坂藤田田田田山	裕 卓康俊 三博幸一猛真雄彦獻明男章嗣	工 博 工 博 工 博
""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	7. 并木島駒田 辞田谷	陽幹文俊 裕 長一雄雄明喬之望子	" " " " " " Ph. D 工 博	"" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	横田稲北市栗座市谷田代葉条川原間川口	和文準初由知勝忠之紀紀之紀	工修
研究員	麻 生	忠雄	第	4 部	滝 本	英之	
教 授 " " " " " " " " " " " " " " " " " "	加野山中武今館河西藤崎辺村藤岡 添川	武亦義 邦精弘郎夫一稔充朗一	工 博	教授(兼務) 併任教授 助 教 授 """"""""""""""""""""""""""""""""""""""	早浅原明本妹石高白:野原 石多尾田橋石:	茂照善和健 洋 振兴 夫三郎夫一学一浩作	工 博 "" "" 理 博 Sc. D 博 工 博
"	熊野谿	従	"	"	鈴木	基 之	"

助教授	鋤 柞	丙 光	則	ーエ	博	助	手丨	長	田	和	雄	1	
奶 扒 汉		り 博	満		// !\d'	193	2	佐	藤	2	丸		
講 師		或 明	光		,,	,,		井	上		健		
研究担当		下 幸	雄		,,	,,		杉	山	水	此子		
// // // // // // // // // // // // //		太	寛		,,	,,		長名		- T- ( ).	洋	I	修
,,		F 胤			,,	,,		甘	利	武	司		199
研究員		5	雅		,,	,,		豐	島	喜	則	理	博
"		, 丰 利	長			,,		石	塚	隆			1.5
,,		日満	彦	II	博	,,		木	瀬	秀	夫	工	博
,,	伊保区		賢		// I'U	"		飯	田	武	揚		"
,,		, § 圭		1	,,	"		堤	,	和	男	理	博
"	中村				,,	"		田	中	貞	良	工	博
,,		尺 伸	也		,,	"		小	Л		二郎		,,
,,	中木		市郎		,,	"		高	井	信	治		
<i>"</i>		) 祝	治		,,	"		明	智	清	明	工	修
"		日澄			,,	"		安	井		至	工	博
"			昭		,,	"		桑	野	芳			
<i>"</i> '		· H 俊	文		,,	"		七	尾		進	工	博
助手	和日	日芳	裕										
					árár -	5 部	,						
					躬	) p	)						
教 授	勝日	日高	司	l エ	第博			成	瀬		洋	理	博
教 授		日高展	司三郎	I	弗 博 "			成木	瀬下	良	洋作	理	博
1		录 慶	三郎		博	研究		-		良好		理	
"	久他	录 慶			博	研究		木	下		作		"
"	久 池 井 「	录 慶	三郎陽		博 " "	研究 ″		木阪	下本	好	作 史		" 博
" "	久 池 井 田	R 慶口 目	三郎陽平		博 " "	研究 "" ""	員	木阪大	下本浜	好 喜	作史彦		" 博
" " "	久 池 井 田	展 目 聖	三郎陽平尚		博 " " "	研究 " " " 助	員	木阪大日	下本浜井	好喜茂	作史彦信		" 博
" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "	久池 井田 石	展 目 聖五	三郎陽平尚光		博	研究""" 助"	員	木阪大曰今	下本浜井村	好喜茂	作史彦信徳		" 博
" " " "	久池井田石三	展	三郎陽平尚光郎		博"	研究 "" " 助 ""	員	木阪大臼今田	下本浜井村村	好喜茂芳	作史彦信徳直	工	博"
" " " " "	久池井田石三村 村田石三村	展 目 聖五貞一	三郎陽平尚光郎郎 三次郎		博"	研究 "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""	員	木阪大臼今田本	下本浜井村村多	好喜茂芳 昭	作史彦信徳直一	工	"博"
""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	久池井田石三村小	展 目 聖五貞一	三郎陽平尚光郎郎輔		博	研	員	木阪大臼今田本佐	下本浜井村村多藤	好喜茂芳 昭暢	作史彦信徳直一彦	工	"博"
""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	久池井田石三村小川の東京によった本本品	展	三三三次三郎陽平尚光郎郎輔也		博""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	研 助 """"	員	木阪大臼今田本佐伊	下本浜井村村多藤藤	好喜茂芳 昭暢利	作史彦信徳直一彦治	エ	" 博 " 修
"""数""	久池井田石三村小川越 化美工工 非之來本肚	展	三医三次三次的影平尚光郎郎輔也毅		博""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	研 助	員	木阪大臼今田本佐伊半	下本浜井村村多藤藤谷信	好喜茂芳 昭暢利裕	作史彦信徳直一彦治彦	エ	" 博 " 修 "
""""数授"""	久池井田石三村小川越高 (年) 11 年 月 7 年 本 肚 一 季	展见口户丰木公木及 梨慶 昌 聖五貞一重正晃広	三、三次、一、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三		博 " " " " " " " " " " " " " " " " " " "	研 助 """""""""""""""""""""""""""""""""""	員	木阪大臼今田本佐伊半重字寺	下本浜井村村多藤藤谷信川尾	好喜茂芳 昭暢利裕恒	作史彦信徳直一彦治彦雄明仁	エ	""博""修"博修
"""" 数 """"	久池井田石三村小川越高原作業によりを本札。季	展	三三三次郎陽平尚光郎郎輔也毅一司		博	研 助	員	木阪大臼今田本佐伊半重宇	下本浜井村村多藤藤谷信川	好喜茂芳 昭暢利裕恒邦	作史彦信徳直一彦治彦雄明	エ	" 博 修 博修
"""",数""""	久池井田石三村小川越高原村片丸 化美工工具之基本服 罗 身工艺	展型口中井水公木及 梨 井山安慶 昌 聖五貞一重正晃広俊恒隆	三   三次    郎陽平尚光郎郎輔也毅一司治雄和	Ph 工	博 """""""""""""""""""""""""""""""""""""	研 助 """""""""""""""""""""""""""""""""""	員	木阪大臼今田本佐伊半重字寺	下本浜井村村多藤藤谷信川尾	好喜茂芳 昭暢利裕恒邦道	作史彦信徳直一彦治彦雄明仁徳行	I I	""博修""博修""博修""""""""""""""""""""""""""""
"""""数"""""数证符"	久池井田石三村小川越高原村片丸村作式 [ [ ] ] 之村本 配	录见口户丰大公本安 梨 丰山安上慶 昌 聖五貞一重正晃広俊恒隆周	三   三次    郎陽平尚光郎郎輔也毅一司治雄	Ph I	博 """""""""""""""""""""""""""""""""""""	研 助 """""""""""""""""""""""""""""""""""	員	木阪大田今田本佐伊半重宇寺外大橋	下本浜井村村多藤藤谷信川尾山	好喜茂芳 昭暢利裕恒邦道知	作史彦信徳直一彦治彦雄明仁徳行樹	I	" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "
""""",数"""",数 所谓, """",数 形"""",数 形"""",数 形"""",数 形"""",数 形"""",数 形"""",数 形"。 是一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一	久池井田石三村小川越高原村片丸 化美工工具之基本服 罗 身工艺	录见口户丰大公本安 梨 丰山安上慶 昌 聖五貞一重正晃広俊恒隆周	三   三次    郎陽平尚光郎郎輔也毅一司治雄和	Ph 工	博 """""""""""""""""""""""""""""""""""""	研 助 """""""""""""""""""""""""""""""""""	員	木阪大田今田本佐伊半重宇寺外大橋大	下本浜井村村多藤藤谷信川尾山林 蔵	好喜茂芳 昭暢利裕恒邦道知成秀	作史彦信徳直一彦治彦雄明仁徳行樹泉	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "
"""""数"""""数证符"	久池井田石三村小川越高原村片丸村作式 [ [ ] ] 之村本 配	录见口户丰长公本及 梨 丰山安上喬己慶 昌 聖五貞一重正晃広俊恒隆周	三   三次    郎陽平尚光郎郎輔也毅一司治雄和三	Ph I I I	""""""""" D 博修	研 助 ツッツッツッツッツッツッツ	員	木阪大田今田本佐伊半重宇寺外大橋	下本浜井村村多藤藤谷信川尾山林	好喜茂芳 昭暢利裕恒邦道知成	作史彦信徳直一彦治彦雄明仁徳行樹	エエエエエエ	" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "

#### 計測技術開発センター

#### 千葉実験所

#### 試 作 工 場

工場長(兼務) 平 尾 収 工 博 助 手 関 豊 二 (教授) 古 屋 七 郎

#### 電子計算機室

室長代行(兼務) 柴  $\mathbb{H}$ 碧 工 博 助 手 田端正久 修 (教授) 室長補佐(講師) 藤 Ph. D 田長 子

#### 事 務 部 (事務系役付職員まで)

事 務 部 長  $\mathbb{H}$ 中 源 第4部業務掛長 吉 忠 司 永 絲 務 課 長 杉 浦 勝 第5部業務掛長 吉 永 博 文 Œ 吾 庶 務 主 任 浅 見 高 春 経 理 課 長 淹 沢 軰 庶 務 掛 長 加 藤 誠之助 経理課課長補佐 鶴 置 為 彦 人 事 掛 長 佐 藤 慗 司計掛 長 飯 塚 岩 雄 厚 生 掛 長 石 董 太 郎 研究協力掛長 北 村 武 夫 田 出 版 掛 長 野 与 佐 茂 水 晴 明 給 掛 長 Ш 図 書 掛 島 淳 吉 長 池 田 哲 雄 出 納 掛 長 村 写 真 掛 長 亚 掛 藤 稔 安  $\mathbb{H}$ 良 用 度 長 佐 設 掛 井 郎 第1部業務掛長 遠 藤 譲 施 長 石 Ξ 第2部業務掛長 鈴 木 昻 千葉実験所 鶴 岡 為 彦 第3部業務掛長 福 島 雄 重 事務掛長(併)

#### 年 間 異 動

官	職		氏	名		発令	年月	日	
助	手	豊	島	喜	則	48.	4.	1	復職
		榊		裕	之		"		助教授採用
教	授	早	野	茂	夫	48.	4.	12	付属計測技術開発センタ 一長に併任
講	師	井	野	博	満	48.	7.	1	助教授昇任
助	手	大	蔵	明	光	48.	8.	1	講師昇任
"	!	金	子		豊	48.	7.	31	辞職
技	官	谷		忠	勝	48.	8.	1	助手配置換
教務系	技 官	山	田	文	彦		"		助手昇任
助手(エ	学部)	安	井		至		"		助手配置換

教 授	丸 安	隆 和	48. 8. 1	工学部配置换,本所併任
助手	鳥羽山	満	"	工学部配置換
教 授	早 野	茂 夫	48. 9. 16	付属計測技術開発センタ 一配置換
助 手	篠 塚	則 子	"	"
技 官	小 池	典 夫	"	助手配置換
教務系技官	桑 野	芳 一	"	助手昇任
助 手	芳 野	俊 彦	48. 9. 29	復 職
助 教 授	熊 野 谿	従	48. 10. 1	教授昇任
助 手	鋤柄	光 則	"	助教授昇任
	大 蔵	泉	"	助手採用
助 手	山田	文 彦	48. 12. 2	辞職
"	藤田	良 雄	49. 1. 1.	宇宙研配置換
講 師	荒木	甚 一 郎	49. 1. 15	辞職
助 手	篠塚	則 子	49. 3. 1	休 職
助 教 授	村 松	貞 次 郎	49. 3. 16	教授昇任
	藤平	正 道	"	助手採用
教 授	一 色	貞 文	49. 4. 1	停年退職
助 手	大 島	太 市	"	辞職
"	金 子	幸 臣	"	"
	藤田	隆 史	"	助教授採用
	渡辺	勝 彦	"	講師採用
	七尾	進	"	助手採用
	斉 藤	孝夫	"	<i>"</i>

## C. 名 誉 教 授

故井口 常雄, 瀬藤 象二, 故友田 宜孝, 谷 安生, 星合 正治 故岡 宗次郎, 永井 芳男 故渡辺 要, 福田 武雄, 高橋 武雄, 福田 義民, 坪井 善勝, 菊池 真一, 星野 昌一, 関野 克 森脇 沢井善三郎 岡本 舜三, 江上 一郎, 星埜 義雄, 和,

# 3. 決算と予算

## A. 昭和47年度歳出決算額

		金 額	比 率	比 率
総	額	1, 347, 050, 436円	100.0%	
職	員 給 与	818, 511, 424	60. 76	
校	費	468, 820, 012	34. 80	100.0%
研	究部経費	320, 823, 825	23. 83	68. 43
	各部研究費	121, 470, 400	9. 01	25. 91
	特别研究費	160, 741, 000	11. 92	34. 29

特殊装置運転経費	19, 896, 200	1. 45	4. 24
電子計算機導入経費	4,069,000	0. 30	0.87
その他	14, 647, 225	1. 15	3. 12
管 理 運 営 費	134, 497, 187	9. 97	28. 69
光熱水料	19, 240, 356	1. 43	4. 10
通信費	14,024,654	1.04	2.99
清 掃 費	2, 940, 000	0. 22	0. 63
自動車管理費	2, 469, 026	0. 18	0. 53
暖冷房運転経費	3, 288, 096	0. 24	0. 70
会 議 費	1, 380, 016	0. 10	0. 29
庁 舎 営 繕 費	3, 787, 000	0. 28	0.81
図 書 費	11, 364, 550	0.84	2. 42
出 版 費	8, 900, 829	0.66	1. 90
写真室運営費	119, 996	0.01	0. 03
厚 生 経 費	1,095,040	0.08	0. 23
試作工場運営費	2, 499, 996	0. 18	0. 53
電子計算機室運営費	2, 121, 000	0. 16	0. 45
実験所運営費	8,000,000	0. 59	1. 71
事務経費 (含賃金)	11, 447, 561	0. 85	2. 44
臨 時 経 費	41, 819, 067	3. 11	8. 93
節 約 額	13, 499, 000	1. 00	2. 88
電子計算機借料	10, 114, 000	0. 75	
各 託 研 究 費	25, 686, 000	1. 91	
受託研究員費	4, 990, 000	0. 37	
受 所 修 繕	8,620,000	0.64	
施設整備費	500,000	0.04	
職員旅費	7, 379, 000	0. 55	
受託研究旅費	2, 300, 000	0. 17	
諸 謝 金	130,000	0. 01	

# B. 昭和 48 年度歳出予算額

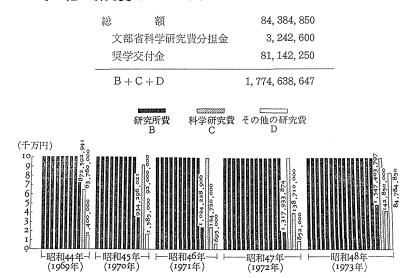
	金 額	比 率	比 率
総額	1, 547, 403, 797円	. 100.0%	
職 員 給 与	961, 048, 000	62. 11	
校 費	481, 571, 797	31. 12	100.0%
研究部経費	322, 192, 416	20.82	66. 90
各部研究費	137, 980, 320	8. 92	28.65

特别研究費	147, 890, 000	9. 56	30. 71
特殊装置運転経費	21, 195, 800	1. 36	4. 40
その他	15, 126, 296	0. 98	3. 14
管理運営費	143, 680, 381	9. 29	29.84
光 熱 水 料	19, 440, 000	1. 28	4. 05
通 信 貲	14, 910, 000	0. 96	3. 11
清 掃 費	2, 940, 000	0. 19	0. 61
自動車管理費	2, 686, 000	0. 17	0. 56
暖冷房運転経費	5, 092, 039	0. 33	1. 06
会 議 費	1, 400, 000	0.09	0. 29
庁 舎 営 繕 費	4,540,000	0. 29	0.94
図 書 貴	11, 430, 000	0.74	2. 37
出 版 費	8, 846, 350	0. 57	1.84
写真室運営費	168,000	0. 01	0. 03
厚生経費	1, 262, 000	0.08	0. 26
試作工場運営費	6, 256, 500	0.41	1. 30
電子計算機室運営費	2,618,000	0. 17	0. 54
計測技術開発センター運営費	1,000,000	0.06	0. 21
実験所運営費	8, 100, 000	0. 52	1. 68
事務経費(含賃金)	12, 252, 750	0. 79	2. 54
臨時経費	40, 675, 542	2. 63	8. 45
節 約 額	15, 699, 000	1. 01	3. 26
電子計算機借料	60, 684, 000	3. 92	
受託研究費	22, 660, 000	1. 47	
受託研究員費	5, 650, 000	0. 37	
各 所 修 繕	4,700,000	0. 30	
職員旅費	8, 875, 000	0. 57	
受託研究旅費	2, 070, 000	0. 13	
諸 謝 金	145, 000	0. 01	

# C. 文部省科学研究費関係 (昭和 48 年度)

142, 850, 00		頂	名	総
108, 230, 00	究	研	般	*****
1, 930, 00	究	研	励	奨
5, 400, 00	究	研	合	総
16, 250, 00	究	研	験	試
11, 040, 00	究	研	定	特

## D. その他の研究費 (昭和48年度)



## 4. 昭和 48 年度のおもな記録

#### A. 教授総会開催日表

4. 18, 5. 26, 6. 20, 7. 18, 9. 19, 10. 17, 11. 21, 12. 19, 49. 1. 23, 2. 20, 3. 20.

## B. 各種委員会開催日表

委員会名	開 催 日 (臨)は臨時開催日
常務委員会	<b>4.</b> 4, 18, <b>5.</b> 2, 16, <b>6.</b> 6, 20, <b>7.</b> 4, 18, <b>9.</b> 5, 19, <b>10.</b> 3, 17, 11. 7, 21,
	<b>12.</b> 5, 19, <b>49.</b> 1. 9, 23, <b>2.</b> 6, 20, <b>3.</b> 6, 20,
講習会委員会	5. 2, 6. 6, 7. 4, 9. 12, 12. 19, 49. 1. 23, 2. 20,
記念行事委員会	<b>3</b> . 26, <b>5</b> . 23, <b>49</b> . <b>2</b> , 13, <b>3</b> . 7, 25
改革委員会(教官)	11. 12, 26, 12, 17,
図書委員会	<b>5.</b> 9, <b>6.</b> 20, <b>7.</b> 27, <b>9.</b> 12, <b>11.</b> 14, <b>12.</b> 12, <b>49.</b> 1. 23, <b>2.</b> 27, <b>3.</b> 27,
出版委員会	4. 18, 5. 23, 6. 27, 7. 4(臨), 25, 8. 1(臨), 9. 12, 10. 24, 11. 28, 12.
	19, 49. 1. 23, 2. 27, 3. 6(臨), 20,
写真委員会	<b>5.</b> 15, <b>11.</b> 16, <b>49. 1.</b> 23, <b>3.</b> 13,
厚生委員会	<b>5.</b> 24, <b>6.</b> 14, <b>49. 3.</b> 19,
営繕委員会	<b>5.</b> 23, <b>5.</b> 28, <b>10.</b> 17, <b>11.</b> 21, <b>49. 3.</b> 13

工 千管 特委 電委 集会 機会 原金 斯会 議会 機会 斯会 議会 機会

4. 25, 6. 12, 7. 4, 9. 6, 11. 27, 12. 18, 49. 2. 1, 3. 6 5. 23, 9. 14, 49. 3. 13,

**4.** 25, **6.** 13, **9.** 27, **12.** 17, **49. 1.** 16, **2.** 13

4. 11, 5. 14, 19, 23, 6. 6, 13, 7. 25, 9. 5, 28, 10. 31, 11. 28, 12. 19, 49. 1. 9, 2. 6, 3. 6,

試験溶鉱炉 5.

**5.** 9, **8.** 2, **49.** 1. 25,

## C. 輪 講 会

通し回数	題	目	講	演	者	開催年月	日
423	地球資源探査衛星による環グ	環境のリモートセンシン	教授	丸安	隆和	48. 4.1	18
424	きわめて平行度の高いX網 性研究への応用	泉束を得る方法とその物	助教授	菊田	惺志	48. 5. 1	16
425	放電加工の現象と制御		助教授	增沢	隆久	48. 6. 2	20
426	自動車の自動操縦の話		助教授	原島	文雄	48. 7.1	.8
427	侵入型固溶体の構造		助教授	井野	博満	48. 9. 1	9
428	住居集合における空間的な 海周辺の集落調査から)	いしきいについて(地中	助教授	原	広司	48. 10. 1	.7
429	塑性変型した Si の熱伝導	ļ.	助教授	鈴木	敬愛	48. 11. 2	21
430	自動車用低公害原動機の研	F究	教 授	平尾	収	48. 12. 1	.9
431	マイクロ波半導体デバイス	<b>、</b>	助教授	生駒	俊明	49. 1. 2	23
432	耐熱性高分子		助教授	白石	振作	49. 2.2	:0

### D. 研究所公開

(5月29日~30日下記の研究室を公開)

	研	究	題	E	7	开 究	担当	者
第 1 部								
超音波ホログ	ラフィー				助	) 授	根岸	勝雄
ホログラフィ	ーの応用				{数助	授 教授	小瀬 小倉	輝次 磐夫
X線回折顕微	法による釒	金属組織の研	听究		{ 教	授 教授	一色 本間	貞文 禎一
ひずみ計に関	する研究				教	授	大井)	七四郎
ゼラチン模型	による地盤	発内の波動作	伝播の研究		助	负授	田村国	直四郎
オージエ電子	分光				教	授	辻	泰
き裂の成長と	破壊(破場	复力学)				"	北川	英夫
粘弾性体の力	学モデル特	寺性値の決5	Z			,	山田	嘉昭
モアレ法によ	る微小ひす	『みの測定				,	,	,
第 2 部								
自動車試験台	による人頭	加車の特性研	F究		教	授	平尾	収
ガスタービン	の研究				{ 教 助	授 致授	水町 吉識	長生 晴夫

板材圧延におけるエッジドロップの研究 投棄式波浪計ならびに実験計測のデータ処理システムについて

サーボ機構

★有限要素法による工学への応用

「板材矯正に関する研究

半溶融金属の塑性加工

V曲げにおける Counter Pressure の効果

#### 第 3 部

↓ レーザのエレクトロニクスへの応用三次元画像情報削減

★自動車交通流のシミュレーション 小形計算機を端末とするオンラインシステム

画像情報処理

エレクトロメカニカル機能部品 { ファクシミリ伝送方式 【 周波数拡散ランダムアクセス通信方式 AE (アコースティック・エミッション) 標定システム

★モデル電送線によるサージ特性の解析 サイリスタ無整流子電動機の研究

MOS FET の酸化膜-半導体界面

#### 第 4 部

透過電頭法による金属組織の研究 回転リングーディスク電極の研究 キャピラリーエレクトロメーターの試作 粉体の表面化学構造の研究 ねじれ振動子型超音波レオメータ 活性炭による水処理の研究

ウィスカーの製造とその特性について アイソトープの工業利用の研究

★光崩壞性高分子

#### 第 5 部

住居集合の形態

住宅実験

- ★交通信号の計算機制御の実験
- ★交通騒音に関する模型実験 建物周辺気流ならびに建物内部の気流

ERTS からとった宇宙写真

薬液注入最近の話題 プラスチックスコンクリート

★繰返し荷重をうける鋼部材の挙動

教 授 鈴木 75 高橋 幸伯 前田 久明 教 授 大島康次郎 川井 忠彦 鈴木 一酚教授 木内 中川 威雄 [教授斎藤 浜崎 助教授 藤井 陽一 高羽 禎雄 渡辺 助教授 { 教 授 尾上 助教授 高木 教 授 尾上 守夫 助教授 安田 靖彦 教 授 山口 楠雄 教 授 助教授 安達 教 授 河村 達雄 助教授 原島 文雄 助教授 石田 洋一 本多 健一 教 授 早野 茂夫 助教授 髙橋 浩 教 授 中村 亦夫 「教 授 河添邦太朗 助教授 鈴木 基之 教 授 館 充 加藤 正夫 助教授 妹尾 助教授 原 広司 教 授 池辺 陽 助教授 越 正紗 教 授 石井 聖光 数 授 勝田 諸 師 村上 高司 周二 教授(併)丸安 隆和 **し助教授** 村井 俊治 教 授 三木五三郎 助教授 小林 一輔 | 教 授 田中 し助教授 高梨 晃一

#### ★耐震ダンパーの研究

#### 共同

●耐震構造―マトリックス法の応用

研究担当者: 助教授 田村重四郎, 助教授 岡田恒男, 教授 柴田碧, 助教授 佐藤壽芳, 教授 川井忠彦, 講師 鈴木浩平, 教授 久保慶三郎, 教授 田中尚, 助教授 川股重也, 助教授 高梨晃一, 助教授 片山恒雄

干葉実験所 試作工場

★印は臨時事業関係

助教授 川股 重也

耐震構造研究センタ ー有限要素法研究グ

#### 講 演

自動車用ガスタービンについて 建築の耐震 教 授 水 町 長 生 5月29日 " 田 中 尚 5月30日

#### E. 日 譜

昭和 西暦 月日

行

班

- 48 1973 4.1 計測技術開発センター設置される
  - 4.20 第19回臨時事業研究発表会,テーマ「耐震ダンパーの実験結果と制震機構の可能性」
  - 5.11 昭和48年度会計実地検査実施
  - 5.25 第20回臨時事業研究発表会,テーマ「交通信号制御の改善効果」
  - 5.29~30 研究所公開, 研究室公開および講演・映画会開催
  - 6.27~29 第11回生研講習会開催テーマ「制御技術の基礎と応用」
    - 6.29 第21回臨時事業研究発表会,テーマ「アメリカにおける公害とその対策の現況」
    - 7.27 第22回臨時事業研究発表会,テーマ「沈埋トンネルの耐震性」
    - 9.26 本所運動会(主催,弥生会)検見川運動場で開催
    - 9.28 韓国重化学工業分野教授団 19 名来所見学
    - 10. 4 中国電子デバイス視察団 9 名来所見学
  - 10.24~26 第12回生研講習会に共賛, テーマ「第2回マトリクス法の応用」
    - 10.26 第23回臨時事業研究発表会,テーマ「交通制御方式の検討を目的とした自動車 交通流のシミュレーション
    - 11. 9 英国ロンドン王立協会訪日代表団 2 名来所見学
    - 11.12 干葉県機械金属試験場職員14名来所見学
    - 11.21 瀬藤象二名誉教授の文化勲章受章祝賀パーティーを葵会館で開催
    - 11.30 第 24 回臨時事業研究発表会,テーマ「廃水の高度処理に関する調査ならびに研究」
    - 12.21 第25回臨時事業研究発表会,テーマ「配管系の強度とその周辺の研究」
- 49 1974 1.25 第 26 回臨時事業研究発表会、テーマ「交通騒音について」
  - 2. 2 訪日ソ連イオン交換樹脂代表団 4 名来所見学
  - 2.28 第27回臨時事業研究発表会,テーマ「プラスチックの接触分解の研究」
  - 3.27 退官記念特別講演会が開催された. 第1部―色貞文教授 題目「X線応力測定とX線透過試験」